



8月の木材造形科の製作風景です。
ペアで製作する板差しの整理箱。



ペアごとに、板の組み方や樹種など自由に選択しています。
選択事項は話し合っ決めて、作業も協力して進めるので、しっかりコミュニケーションをとることが大切です。



継手部分を落としすぎると、隙間になり手直しの作業が増え、製作に時間がかかります。
確認を怠らず、丁寧に作業していました。



継手の調整です。
はめ合わせてみては、硬さや位置の調整をしています。



板材を仕上げたら、組んでいきます
早く進んでいる訓練生ペアをお手本に作業手順を確認。
形が現れて、ウキウキしてきますね。



よく見ると、あるペアの整理箱の地板にはチギリが！
見えないところですが、隠れオシャレですね。
製作者の訓練生は「かわいい子なんです～」と整理箱
を溺愛している様子でした。
愛着がわく整理箱、どんどん形になっています。